

岡山あいフェスティバル'95

第6回目を迎えた『岡山あいフェスティバル』が西川アイプラザ、下石井公園一帯で開催されました。今回は『協議会ブース』を出店、岡山市の姉妹・友好都市の紹介やコスタリカ・コーヒー、ブルガリア・ワインの試飲など大変好評でした。

おかやまグローバルビレッジ (11/4・5)



ステージパフォーマンス (11/4・5)



あいフェスティバル相撲場所 (11/5)



各国自慢料理 (11/4・5)



うなぎの掴み取り (11/5)



餅つき大会 (11/4)



国際交流団体パネル展

外国人日本語弁論大会

(西川アイプラザ 4階会議室 11/4)

『岡山で暮らして』をテーマに、市内在住の外国人9名が参加。優勝したのは、市立旭中学校の劉磊(りゅう らい)君。



優勝した劉磊君(左)

国際交流コンサート

(西川アイプラザ 4階友好交流サロン 11/4)

『インドネシアの詩情』と題した、留学生などによる異国情緒たっぷりの歌と踊り。



子供のための 国際理解の集い

(西川アイプラザ5階ホール 11/5)

子供たちの海外体験談、外国人による自分の国についてのお話、全員参加による世界の遊び、フリートークなど楽しい一時を過ごしました。



日本文化体験 バスツアー&ホームステイ

(10/28・29)

1日目はホストファミリー宅で交流を深め、2日目はホストファミリーと一緒にみかん狩りと備前焼を楽しみました。



国際交流写真物産展

(西川アイプラザ4階展示コーナー
2/24~3/3)

姉妹・友好都市との最近の交流写真約50点と物産約30点を展示。また、子供海外派遣研修、あいフェスティバルなどのビデオも放映。



アジア映画祭

(西川アイプラザ5階ホール 3/2・3)

『UFO少年アブドラジャン』(ウズベキスタン)、『べにおしろい/紅粉』(中国)、『三たびの海峡』(日本)、『小さなアコーディオン弾き』(カザフスタン)を上映。



会 員 本 郷 希 求

毎月一回の日本文化紹介講座・ふれあい講演会に参加して約2年になる。

文化講座は、海外から来られた方々が、直接日本の文化を体験できる。日本に来てはいても彼らは皆、日本の会社・日本の学校に通っているわけではないので、日本人や日本の文化を知る機会は少なく、この講座で直に日本文化を体験できるということは、日本を知る上で、とても大切な事のように思う。また、茶道・合気道・琴などで、相通じる文化をもつ国の方や、書道では、自国でなさっていたのか、とても達筆な方がいらしたりと、お互いの文化・起源などについての話も弾み、それぞれの国の文化と親近感ももて、学校や本といった机の上の勉強では学べない、知識だけでなく、発見や感動があった。

講演会では、国内外で国際交流に携わっている日本人や、日本に住んでいる外国の方が日本語で、自分の実際の体験について、苦労や困難、驚きや意見などを話すというもので、とても実感が籠もっていて、説得力がある。日本では、日本人同士の付き合い



あいフェスティバル『協議会ブース』にて

いばかりで、海外から来られた人はとても意識し、彼らと交流することを、特別のことだと思っている人が多いように思う。この講演会は、堅苦しいものでなく、質問などの意見交換を通し、お互いの考えを深められると思うので、多くの方に是非参加いただきたいと思う。

私は、多くの国の人達と知り合うようになってから、彼らも日本人も同じように、人と人との繋がりをもち、それによって心が癒されていくということを知りました。これからも、多くの人と知り合って見聞を広め友好を温めていきたい。

がんばってます!! ~ボランティア活動~

ボランティア通訳 岡 香 里

国際交流でのボランティア活動は、私にとって興味津々のものです。それは、日本以外の文化に触れる絶好のチャンスであり、何よりも思いも寄らない方々との出会いがあるからです。

最近、私にその機会が訪れたのは、昨年9月27日です。上海から音楽学校の方と舞踊学校のまだ若い女の子達が公演の為、岡山に来ることになり、運よくその間3日もお世話できることになったのです。初対面はいつもドキドキするのですが、私自身、舞踊にとっても関心があったので、接点を見つけやすかったせいもあり、自然とうちとけました。ほとんどの方が日本は初めてというので、何を見ても聞いても嬉しそうに思えて、こちらまで楽しくなりました。

シンフォニーホールでの公演は、本当に大勢の方々が足を運んでくださり、大成功に終えることができました。私は、舞台上の端ですぐ近くで彼女たちの踊りを見ることができ、水準の高さに驚かされました。まだ中学生ほどの年齢だということに、すでにプロの顔なのです。



写真左から2番目が筆者

次の日からは、広島に見学旅行のため、バスの中で交流をもつ時間が、かなりありました。女同士なので、お互いの国で流行っているものなど、スケジュールに組み込まれているショッピングにむけての予備知識になる話題をたのしみました。

こんな感じで、3日間の活動を終え、思いかえしても、何も大きな事をしていないのですが、ただ交流という意味においては、とても気持ち良い状態で出来たと思います。まだまだ私には、与えられるだけのボランティアですが、少しでもお役に立てればいいと、いつも思っています。

ボランティア通訳 研修会開催

協議会ボランティア通訳の技術の向上とボランティア同士の交流を目的として、3月24日ボランティア通訳研修会を開催しました。

研修会はバスツアー形式で行い、まず車内で自分の言語による自己紹介。野崎家旧宅・野崎の記念碑では言語ごとのグループに分かれての研修。また瀬戸大橋架橋記念館を訪れた後、児島文化センターで自分のウィーク・ポイントについてのディスカッションが行われた。

今回の研修を生かして、協議会ボランティアのますますのご活躍を期待しています。



野崎家旧宅で説明を受けながら、自分のパートナーに通訳



児島文化センターで、自分のウィーク・ポイントについてのディスカッション



瀬戸大橋架橋記念館の前で

友好都市訪問記

岡山市友好訪中団に参加して

岡山商工会議所議員 野田 好信

平成7年10月3日より12日まで友好都市洛陽への訪中団の一員として中国へ旅する機会を得ました。岡山市訪中団のメンバーは宮崎助役を団長として、福原副議長、服部岡山商工会議所副会頭、長島国際課長、横山秘書課長代理と私、総勢で6名の構成で、上海、蘇州経由で洛陽入りし、洛陽へ滞在、西安から北京経由で関西空港へ帰国というルートで訪中、洛陽では市政府との公式会議等、民間人の私には大変貴重な経験を得た旅行となりました。かねてより一度、中国を訪れてみたい希望が叶うと同時に、共産主義国へはかつて東独を旅した以外未経験だった私には、期待以外の存在となった中国を見ることが出来、国際感覚を再確認する重要な機会を与えられ、感謝しております。

また、経済自由化が一度取り入れられるとこれ程国民生活が変貌し、活性化するものかを目の当たりにし、国民はイデオロギーという観念で生活するのではなく、豊かさを味わう実体験で生活するのだという感覚を再確認しました。

蘇州から洛陽までの印象的な列車旅行、これこそ今日の中国の一面と言えらると思います。かつての日本がそうであったように、21世紀にはなつかしい思い出として残るのではないのでしょうか。桁違いの広大な国土、人口、そして歴史の中に一日本人である私は呆然自失となってしまったのですが、今こうやって思い出してみますと、なつかしさが感ぜられるのは、中国文化が日本文化の源泉であったからだと思われまふ。かつて言われた近くて遠い国が、本当に近い国にもっとなるよう友好を深めて行きたいと思ひます。

同行させていただいた皆様に厚く感謝すると共に、岡山市と洛陽市の友好関係がますます深まることをお祈り申し上げます。



写真左から2番目が筆者

ふれあいとピックアップ

プロブディフ市よりバラの苗寄贈 (H7.4/15)

プロブディフ市から、バラの苗100本が贈られ、当面、市内の旭竜小学校と横井小学校に計25本を植栽。



国際姉妹都市3か国交流大阪会議開催 (H7.5/22~23)

国際姉妹都市3か国交流大阪会議に参加のため、サンノゼのローズ・タイタス氏とフレッド・マイリック氏、サンホセのギエルモ・バルケーロ氏が来岡。



洛陽市環境保護視察団来日 (H7.8/22~9/1)

洛陽市の環境保護行政の関係者が、関連施設の視察並びに関係者との意見交換等を行うために来日。岡山へは8/23~27まで滞在。



第1回日米友好少年サッカー大会開催 (H7.8/23~30)

第1回日米友好少年サッカー大会がサンノゼ市で開催され、岡山市から市内の小学校6年生を中心とした30名が参加し、交流を深めた。

'95おかやま国際貢献NGOサミット開催 (H7.11/13~17)

第2回目の開催となる今回は、総合テーマを「生存のための教育」とし、海外NGO20カ国・28団体39名、国内約300名が参加し、講演、適性技術研修会、地域別サミットなどを行った。

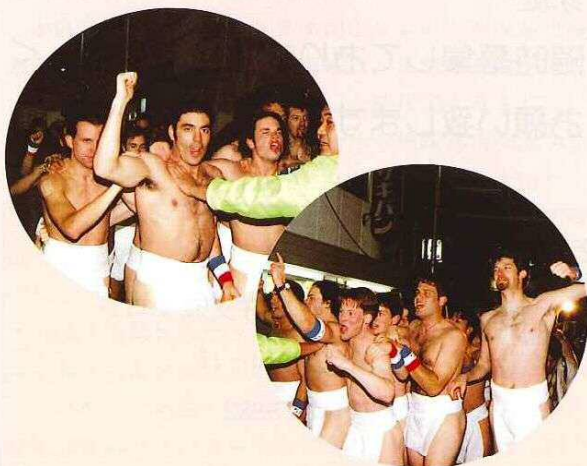


洛陽市教育視察団並びに洛陽市衛生視察団来日 (H7.11/18~26)

洛陽市教育視察団並びに衛生視察団が岡山市の教育・衛生行政視察のため来日。岡山へは11/19~23まで滞在し、学校訪問、病院視察等を行った。

コスタリカ共和国元大統領来岡 (H7.12/9~10)

ノーベル平和賞受賞者のコスタリカ共和国オスカル・アリアス・サンチェス元大統領が、12/4~8まで東京と広島で開催された国際会議『希望の未来』（朝日新聞社、ウィーゼル財団、国連大学共催）に出席のため来日。会議終了後、岡山市に立ち寄り安宅市長を表敬訪問した。



西大寺会陽参加 (H8.2/17~18)

市内に住む外国人を中心に参加を呼び掛け、西大寺会陽『はだか祭り』に参加。洛陽市技術研修生、アジア奨学生も参加・見学した。

ホ ッ ト ミ ニ 情 報

- 日本の地方自治体の行政分野の研修を行うため、英国全国事務総長会のビブ・アストリング夫妻が来日。岡山へはH7.5/31～6/15まで滞在し、市政一般、広報、環境、福祉、教育等の研修並びに、関連施設、学校、企業等の視察を行った。
(H7.5/31～6/19)
- 日米女性ダイアログ開催。協議会理事国富比左子氏が参加。ロサンゼルス、シカゴ、ニューヨーク等。
(H7.6/6～19)
- 岡山市がC I R (国際交流員)としてジェームス・K・ナカモト氏を招致、岡山市役所生活文化課で勤務。
(H7.7.22～)
- 岡山平成ライオンズクラブの招待で、洛陽市外国語学校日本語学科教師、耿文琴氏他1名が来岡。岡山滞在中はホームステイをしながら観光、学校訪問、福祉施設等の訪問を行った。
(H7.8/19～28)
- プロブディフ市国際見本市が開催され、岡山市もJ E T R O (日本貿易振興会)を通じ写真パネル等を出展した。
(H7.9/25～30)
- 方双建洛陽市人民対外友好協会副秘書長・洛陽対外友好服務中心総経理が(株)アジアコミュニケーションズの招待により来日。12/25～28まで岡山へ滞在。
(H7.12/19～H8.1/1)
- 岡山ユネスコ協会の三宅正勝会長が文部大臣功労者表彰受賞。
(H7.11)

お し ら せ

本協議会では、本年度も西川アイプラザ内『友好交流サロン』を中心にふれあい講演会、日本文化紹介講座、各種語学講座などの様々な事業を企画しております。会員の皆様の積極的なご参加を事務局一同お待ちしております。

- ★情報紙『あくら』編集ボランティア
- ★ボランティア通訳・翻訳
- ★ホームステイ・ホームビジット登録家庭
随時募集しておりますのでよろしく
お願い致します。

岡山市国際交流協議会

事務局 岡山市役所国際課内
〒700 岡山市大供1-1-1

☎ 086-225-4211

(内線 3270～3272)

西川アイプラザ内友好交流サロン
〒700 岡山市幸町10-16

☎ 086-234-5882